

考える

2025
月号
No.73



議会報告会～気ままに・わが町トーク～



令和6年第4回定例町議会は、11月29日から12月12日までの14日間 開催

 吉富フォーユー会館研修棟空調機器更新事業について **P7**

 町政を考える！議員5名が執行部に問う！ **P3**

 議会報告会～町民の皆さんからの意見とは？～ **P6**

 議会の活動／広報特別委員会について **P8**

令和6年第4回定例町議会提出議案 承認案件1件・条例案件1件・予算案件4件・議会提案2件、計8案件すべて可決しました。

予算決算 常任委員会

Q 電気自動車充電設備を庁舎北側の駐輪場付近に設置する理由は。

A 太陽光発電の電気を貯める蓄電池へ安価な工事ですなげられるため。

Q 庁舎前用地（約373㎡）購入費730万円の算定と目的は。

A 県地価調査結果を基に坪約6万4、600円で算定、役場利用者駐車場整備を目的とし、町道の改良も検討。

Q ローター型型の整備は。良い案を検討する。

Q 通話録音用記録媒体と機器設定手数料予算(計28万7千円)の内容は。

A 固定電話の通話録音機器と録音されていることの音声アナウンスの予算。

福祉産業建設 常任委員会

国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

Q 町が実施する健幸ポイントアプリ事業費に国保会計が負担する理由は。

A 町民一人当たり医療費抑制のために始めた事業であり、支出削減に寄与するため相当分を負担する。

Q 本町上水ではPFAS(有機フッ素化合物)は検出されていないのか。

A 令和5年度の検査では検出されなかった。来年度以降も行う。

下水道事業会計補正予算(第2号)

Q 債務負担行為予算の発注者支援業務増額(3、164万3千円)の内容は。

A 技術者不足対応のため、来年度設計業務委託業者の選定を今年度中に行なうための予算計上。

一般質問

Q ゴミ対策について

岸本 加代子 議員



一般質問の詳しい議事録については、こちらのQRコードから見られます。ただし今回掲載した12月議会議事録の公開は2月の予定となります。



Q 全国を見ると、可燃ごみの焼却ではない方法の研究と実践がなされている。SDGs未来都市選定自治体として、ごみ処理の今後の具体的な計画があればお聞かせください。

A 令和7年4月を目標に、新たに紙製容器包装の分類に「その他の紙類」という項目を設け、白紙やはがき、便箋、封筒などのリサイクル可能な紙類を透明な袋に入れるだけで分別を可能とすることで、紙類の回収率向上と焼却処理量の削減を目指します。

Q プラスチックゴミ回収の状況と促進策があればお聞かせください。

A 回収率は令和元年度

その他の質問

- ・公共事業の民営について
- ・吉富町役場における障がい者雇用について

補正予算 **86,798,000円** こんなことに使います!

補正予算

SDGs・脱炭素の推進

2021年から脱炭素日本ーを目指す取組みを進めてきた吉富町は、昨年5月に国からSDGs未来都市に選定されました。これにより、メディアの露出機会が増え、地域の取組みが評価されることで事業支援を受けられる可能性も高まり、地方創生と地域経済の活性化が期待されるなど多くのメリットがもたらされます。



- 公用車(EV)用充電設備設置事業 **121,000円**
- 公用車ラッピング事業 **330,000円**

役場庁舎北側の駐輪場そばに充電設備を設置。公用車にSDGs未来都市であることを広くPRするための広報ラッピング

- パートナー花壇整備事業 **3,042,000円**

幸子古地域及び天仲寺公園の花壇を改修

- 帯状疱疹予防接種費用助成事業 **525,000円**

50歳以上の方に予防接種費用の助成
・生ワクチン5人分
・不活化ワクチン25人分

- 障がい者扶助事業 **11,000,000円**

障がい者が義足、車椅子及び補聴器等の補装具を購入する際や、障害福祉サービス利用者に自己負担を抑えるための補助金

- 庁舎前用地購入事業 **7,300,000円**

庁舎前の土地を購入し、来庁者向けの駐車場等の用地として活用する。



債務負担 行為とは? 将来にわたる債務を町(住民)が負担する行為。つまり分割払いの約束にあたります。

放課後児童クラブ運営委託事業
令和7年度～令和9年度まで

総額 **80,544,000円**



省エネ機器への更新と再エネ100%の電力調達によるSDGs・脱炭素の推進を行う
吉富フォーユー会館研修棟空調機器更新事業
令和6年度～令和22年度まで 総額 **147,590,000円**

詳しくは7ページに掲載しています。

Q 子ども食堂の設置・設営について

矢岡 匡 議員



Q その必要性に対しての見解をお聞きます。

A 子ども食堂は様々な事情を抱えた子ども達に安心で、温かな食事の提供を目的とする大切な居場所であり、重層的支援の考えから町全体が「ひとつの家族」であるかのような大切な取組になると考えます。

Q 立ち上げに向けて手だてを考えるとともに、そのボランティアの方々の連携を密にすることが肝要ではないでしょうか。

A 町長を先頭に職員を上げて、立ち上げに向け取り組んでおり、有志の皆さんとは、町や社会福祉協議会とで幾度となく話し合いの場を持つており、できる限りの支援を考えています。

Q 子ども食堂の包括的、包括的性質から、その運営に対して何らかの支援



を行うべきと考えますが。

A 周知活動や運営支援を行うとともに、社会福祉協議会では調整やサポート役としての支援のほか、来年度には国の補助金を活用した事業展開なども検討するとともに、外部機関とのつながりによる食材の確保なども検討。ゆくゆくは誰でも利用できる地域食堂となっていくことが理想だと思っています。

Q 認可保育園の安全対策について

新保 祐介 議員



Q 吉富町全体での認可保育園の安全対策管理は？

A 福岡県と町による合同の指導監査を実施。本町が今年度実施した指導監査は、標準型監査に比べ、さらに安全管理について細かく監査をしています。

Q 新規許認可を受けるために、現職議員B氏が関係者として関わった「つくしんぼ保育所」は、県の監査で指導、指摘項目を受けましたが、現状、項目に対して改善や対策は全て終えたのか？

A 30項目弱の指導項目のうち県からは10項目ほど監査結果の通知を受け、町は緊急性・重要性が高いと判断した6項目については早期改善を求め、（昨年）9月30日までに改善されました。残りの項目は、各種規則等の作成や改定、その他に経理規程に関して保育所側の

認識が甘く、随意契約での1社単独見積りによる工事等の契約や物品購入が多数行われ、不適切な会計事務、等も見受けられた。町から度重なる指導を重ね、おおむね改善したことを確認している。

Q つくしんぼ保育所の改善対策を行っているとしたら、職員・スタッフに対して現場での実践や実行は？

A 安全対策など改善項目を日々の保育現場で実践・実行し続けることが重要。特に認可保育所としての経験が浅いつくしんぼ保育所は、これまで以上に考えています。しかしながら、幾度の監査・検査の場でも責任者の理事長に一度もお会いしたことはなく、理事長の実態が見えないこの状況は、町として危機管理面で非常に危惧しています。

Q 地球温暖化による猛暑対策について 町の発展につながる企業誘致について

丸谷 宏一 議員



Q 年々上昇する夏の平均気温、来年夏も猛暑が予想される中、地域や学校等で活動する子ども達に對しての対策は。

A 町はこれまでも中学校多目的ルームに空調整備を小学校体育館にスポーツクーラーを小中学校とこどもの森にミストシャワーを設置し暑さ対策を支援してきました。来年に向けた猛暑対策としては屋外に日陰をつくるテント、屋内外で使用可能な移動式ミスト噴霧器、小学校にウォータークーラーの設置等を検討しています。

Q 企業誘致は雇用の創出や消費者の利便性向上等、町の活性化が大きく期待されるが、課題や障害等はありませんか。

A 面積の狭い吉富町の場合、候補は農地となってしまう。農振農用地

区域内の農地は農振区域からの除外後、県の農地転用許可が必要です。このハードルをクリアするために県庁担当課と交渉を重ねています。今後は低利用地や未利用地等も含め、町に合った土地利用を検討し企業誘致の実現に向けて取り組みます。

Q 誘致には例えば大規模店舗等はお考えですか。

A ドラッグストア等の大規模店舗も視野に入れ、税収増加、雇用機会の発生、利便性等を期待しています。

Q 誘致の今後の計画は。

A 先ずは誘致を可能にする為の体制づくりとして、新年度から条例改正案を検討して進めて行きたいと考えます。

Q 町有地の有効活用について

太田 文則 議員



Q 普通財産の内、宅地3,562㎡、その他453㎡の土地についてお聞きます。

A 宅地は、鈴熊山北側の旧吉富製薬社宅跡地、旧消防第2分団車庫跡地、喜連島公民館横の土地で公民館用地として無償貸与、吉富あいあいセンター横の土地で吉富駐在所の用地として貸与、職員駐車場用地の5箇所と寄付を受け活用している土地の残地3箇所の計8箇所です。その他は、50㎡以下の狭い土地が4箇所と町内事業者に貸与している和井田区の土地です。

Q 普通財産を早急に処分するための基本的な方針があればお答え願います。

A 普通財産は土地ごとに所有の事情が異なるため、全体的な方針は定めていませんが、将来的に公共

用地として活用が見込めないと判断すれば、主に住宅用地として売却を検討します。

Q 旧延命社宅跡地にデーターセンターを誘致してはどうでしょうか。

A 当初多目的広場として活用する条件で旧吉富製薬から譲り受けましたが、11年目になり、当時と状況も変わってきましたので、佐井川の真横で洪水や津波被害も想定されることを考慮しつつ他の利用についても検討します。

Q 普通財産の情報を町ホームページで提供してもらいたい。

A 民間で活用ができそうな土地について提供できるように検討します。

Pickup

省エネ機器への更新と再エネ100%の電力調達によるSDGs・脱炭素の推進を行う。

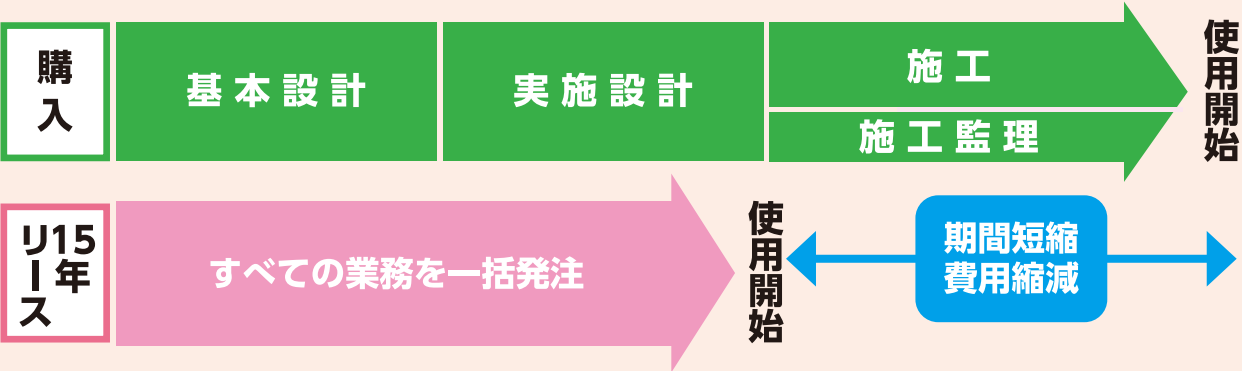
吉富フォーユー会館研修棟空調機器更新事業の内容について



吉富フォーユー会館は建築し32年。内部の機器も老朽化し、空調が使用できない部屋があり、新たな空調機器導入のための予算。今後、どのように費用をかけず行っていくのか？「直接購入」又は「リース」、「改修しない」といった意見も含め、町が推進する「リース方式/吉富モデル」について、様々な議論が行われました。

従来のやり方
【業務毎に発注】

- ・事業開始～完成までに時間がかかり、事務負担が大きい。（発注業務毎に入札（業者選定）など様々な手続きが必要）
- ・事業金額が高止まりする。設置時に費用の一括支払となり、財政負担が大きくなる。



今回の吉富モデルとは？

民間所有の機器をリースする事で価格と事務量の縮減を図るとともに、再エネ100%の電力供給を要件とする事で脱炭素を推進する。

- ・事業開始～完成までの時間が短縮される。
- ・一括発注した民間事業者が施工し、町が使用する。
- ・支出の平準化（15年定額）が図られる。
- ・所有者である民間事業者が維持管理をし、必要に応じて修繕を行う。

一括発注の業者選定は“**公募型プロポーザル**”
企画競争入札とよばれ、企画・提案を広く公募し選定する。

問	答	問	答	問	答	問	答
脱炭素のため再エネ100%の電氣を買うが、料金はどうなるのか。	常に市場価格より安い電氣料となるような契約とする。	15年間の契約だが、契約相手が経営不振になった場合は？	空調機器リースは他の会社が引き継ぐと思います。又、機器保守については、しっかりとして頂ける事を盛り込んだ契約を交わせる業者をプロポーザルで選びたい。	購入するよりなせリースが安くなるのか？	町が購入となる場合、国の基準で積算され最低制限価格以上となり高額に。一方リースでは、企業が民間取引額で調達ができ安価となる。	フォーユー会館の使用計画は。施設管理計画では80年間としている。必要な改修を行い、出来るだけ長寿命化したい。	期間は一月半程度、町HPで募集する。

執行部との議論

気ままに・わが町トーク（議会報告会）

10月27日（日）、「気ままに・わが町トーク」と銘打って開催した議会報告会は、従来の「質疑応答」形式ではなく、テーマ別の「フリートーク」形式で行い、参加者19名の方と議員とで、困りごとや吉富町の未来について気ままに、ざっくばらんに語り合いました。

（主なご意見）

テーマ①：町の公共交通のあり方

- デマンドタクシーを急なときも利用できるように、事前登録を無くすることはできないか。
- 巡回バスを廃止し、デマンドタクシーのみにすることは良いことと思うが、利用しやすいように改善してほしい。
- デマンドタクシーで町外に行けるようにできないだろうか。
- 70歳になるとデマンドタクシー料金が100円になるので、登録のお知らせをしてほしい。また、自宅で登録ができるようにしてほしい。
- 上毛町との乗合バスの一部運行を直江区回りにすることができないか。



テーマ②：多世代交流型複合施設の建設

- 図書館が絶対にほしい。美術館や博物館、ちょっとしたステージがある屋外スペースも。
- 休みの日に子どもを連れて行く所がない。
- 図書館がメインで最初は良いが段々とあきてくるのではないかな。そこをどう防ぐかが一番の問題と思う。
- 遊んだり買い物をしたりお茶を飲んだりして過ごせる場所。その中に図書館もあると良い。
- 本当に図書館が必要なのか。“つくったものの来場者が少ない”では、どうかと思う。
- 子どもたちの未来のための複合施設としてエアコン完備のスポーツ施設の併設も。
- 土地が多くて駐車場もいっぱいある港に建設して、町内の物産販売の施設と子ども食堂・高齢者食堂が併設できたらよい。
- 弁当とかパンとかお菓子とかを自分たちで作りながらほかにも売っていくというような施設。シェアキッチンをつくってほしい。
- 「多世代複合」と範囲が広いので、ターゲットと目的を絞った方が良いと思う。
- 施設は小規模なものにし、バスによる移動図書館はどうか。
- 複合施設に歴史資料館機能を設置してほしい。



テーマのほかに・・・

- 何かをするときのPRが不足している。住民の意見を吸い上げる仕組みづくりを。
- 若い女性で起業する人が多い。そういう女性の間で「チャレンジショップ」は浸透しており、「チャレンジしてみたい」という人たちが多い。
- 在勤者が吉富町に移り住んでくるような優遇措置をとれば、人口が増えるのでは。
- 空家や耕作放棄農地問題が大変なので、何か良い解決方法はないだろうか。
- 空家対策として、リフォームして貸し出してはどうか。

（アンケート結果）

参加者にアンケートを実施したところ、「フリートークが良かった」「議会報告会にまた参加したい」という多くの回答をいただきました。今後も、より多くの方が参加できるように、報告会のあり方を考えたいと思います。

2024年10月～12月の議会活動



■ 町村議会1期目議員等研修会

期日：令和6年10月31日(木) 13:00～15:00

会場：福岡県自治会館

講師：横田慎一氏（公認会計士、博士等）

「持続可能な行政サービスのための
予算・決算審議～予算書・決算書の読み解き方～」



■ 豊後高田市・宇佐市視察研修

期日：令和6年11月5日(火) 8:30～16:00

場所：大分県豊後高田市・宇佐市

目的：空家対策・移住・定住施策等について

担当職員の方から様々な施策について説明を受け、
現地も視察し、大変参考になりました。

広報特別委員会の活動



議会だより完成までの流れ

第1回 議会終了後～広報内容会議

第2回 記事作成～各ページデザイン
文章チェック→印刷会社へ入稿

第3回 校正第1回チェック→
印刷会社へ修正依頼

第4回 校正第2回チェック→
印刷会社へ修正依頼

第5回 校正最終チェック→
印刷会社へ印刷発注→完成

今後も皆さまに興味を持ってもらえる議会だよりとして、編集作業を進めていきたいと考えていますので、お気軽にご意見等をお聞かせください。

広報特別委員 丸谷 宏一 議員

2024年4月から広報特別委員会のメンバーとして議会だよりの作成に携わらせていただいております。

「ささえる」をテーマに、多くのみなさんに手にとってもらいやすい議会だよりを目指しております。

議会での内容を正確に出来るだけわかりやすく議会だよりに掲載するため、他のメンバーと共に完成にむけて何度も議論を交わし作成していきます。

議員2年目は1年目に加え、特別委員会への参加も増え活動の幅も広がってきました。

3年目は更に活動の幅を広げ、専門的な知識も取得して、より良い町づくりの一端をささえていければと考えております。

広報特別委員 新保 祐介 議員

昨年からは広報特別委員となり、私が東京で培ってきたことや、元地域おこし協力隊として経験したことをアイディアとして取り入れながらPCを使い、今までと違うページデザインや写真を使い「見やすく誰もが理解しやすい」文章を心がけて製作しています。

